



取扱説明書（はじめにお読みください）

製品について

- 本製品は、詰め替えカートリッジをお持ちの方、あるいは、純正インクカートリッジを繰り返し使用可能にするICチップリセッター（別売）をお持ちの方向けの商品となっております。
- この取扱説明書ではBCI-370/BCI-371 及び BCI-350/BCI-351 シリーズの純正カートリッジのイラストを使って説明しております。BCI-320/BCI-321 及び BCI-7e/BCI-9 シリーズは空気穴プラグと保護キャップの形状が異なります。
- 入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- 本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

対応インク型番

BCI-371C、BCI-371XLC、BCI-351C、BCI-351XLC、
BCI-326C、BCI-321C、BCI-7eC

取扱説明書はベルカラー公式サイトからダウンロードできます

<http://www.printer-ink-ca.com/>

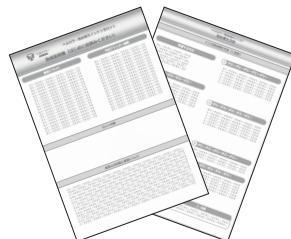
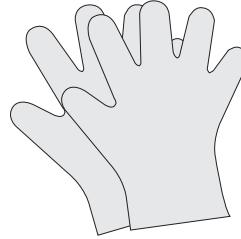
※上記 URL にアクセスして、インク・トナー型番又はプリンター型番で該当商品を絞り込み、「取扱説明書をダウンロード」を押してください。右の QR コードからもアクセスできます。



対応プリンター機種

PIXUS TS9030 / PIXUS TS8030 / PIXUS TS6030 /
PIXUS TS5030S / PIXUS TS5030 / PIXUS MG7730F /
PIXUS MG7730 / PIXUS MG6930 / PIXUS MG5730
PIXUS MG7530F / PIXUS MG7530 / PIXUS MG7130 /
PIXUS MG6730 / PIXUS MG6530 / PIXUS MG6330 /
PIXUS MG5630 / PIXUS MG5530 / PIXUS MG5430 /
PIXUS MX923 / PIXUS iP8730 / PIXUS iP7230 /
PIXUS iX6830 / PIXUS MG8230 / PIXUS MG8130 /
PIXUS MG6230 / PIXUS MG6130 / PIXUS MG5330 /
PIXUS MG5230 / PIXUS MG5130 / PIXUS MX893 /
PIXUS MX883 / PIXUS iP4930 / PIXUS iP4830 /
PIXUS iX6530 / PIXUS MP990 / PIXUS MP980 /
PIXUS MP640 / PIXUS MP630 / PIXUS MP620 /
PIXUS MP560 / PIXUS MP550 / PIXUS MP540 /
PIXUS MX870 / PIXUS MX860 / PIXUS iP4700 /
PIXUS iP4600 / PIXUS iP3600 / PIXUS MP970 /
PIXUS MP960 / PIXUS MP950 / PIXUS MP900 /
PIXUS MP830 / PIXUS MP810 / PIXUS MP800 /
PIXUS MP790 / PIXUS MP770 / PIXUS MP610 /
PIXUS MP600 / PIXUS MP520 / PIXUS MP510 /
PIXUS MP500 / PIXUS MX850 / PIXUS iP9910 /
PIXUS iP8600 / PIXUS iP8100 / PIXUS iP7500 /
PIXUS iP7100 / PIXUS iP6700D / PIXUS iP6600D /
PIXUS iP6100D / PIXUS iP5200R / PIXUS iP4500 /
PIXUS iP4300 / PIXUS iP4200 / PIXUS iP4100 /
PIXUS iP4100R / PIXUS iP3500 / PIXUS iP3300 /
PIXUS iP3100 / PIXUS iX5000 / PIXUS Pro9000 Mark II /
PIXUS Pro9000

セット内容

●取扱説明書
2枚●手袋
2枚●インクボトル 1本
シアン(C) 1000ml

使用上の注意と保管について

- 純正カートリッジに繰り返し充填される場合は、別売の IC チップリセッターでインク残量表示を満タンに戻す必要があります。
- ご使用の前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- 他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。
なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- 不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予めご用意ください。
詰め替えカートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる。また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- 開封後はインクボトルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

＜キヤノン用詰め替えインク＞ Q&A・お問合せ

Q&A

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しください。

①インク詰め替え方法④を参考に純正カートリッジの重さをはかってインクが十分量充填されていることを確認する。

②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。プリンターメーカーへお問い合わせください。

Q2. 純正インクカートリッジにインクを補充したのに、「インク量が限界値以下ためカートリッジ交換が必要です。」と表示される。

A2. 純正インクカートリッジにインクを補充して繰り返し使用する場合は、別売の IC チップリセッターでインク残量表示を満タンに戻す必要があります。IC チップリセッターをお持ちで無い場合はインターネットで以下の様に検索して該当商品をお求めください。IC チップリセッターは1つご準備いただければ、全ての色に使用可能です。

ベルカラー キヤノン リセッター

検索

Q3. 詰め替えカートリッジにインクを補充したのに、「インク量が限界値以下ためカートリッジ交換が必要です」と表示される。

A3. 詰め替えカートリッジの取扱説明書に記載の「オートリセットについて」を参考に、詰め替えカートリッジをプリンターから取り外し・取り付け直してください。

※上記をお試しいただき、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q4. プリンターやパソコン上のインク残量表示はあるのに印刷できない。

A4. プリンターやパソコンに表示されるインクの残量表示と、インクカートリッジ内の実際のインク量は一致しません。インクの残量表示が十分であつたとしても、インクカートリッジ内のインク量が十分でない(30%以下)場合は、取扱説明書の「インク詰め替え方法」を参考に、インクの補充をしてください。

Q5. エラーメッセージ「キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります(サポート番号 1730)」、または「キヤノン純正でないインクタンクが検出されました(サポート番号 1731)」が表示される。

A5. 詰め替えカートリッジをご使用の場合に表示されるメッセージですので、同意してご使用ください。純正カートリッジの場合でも、本来は1回しか使用できないICチップが付属されているため、ICチップリセッターで残量リセットを行うとのメッセージが表示される場合があります。メッセージに同意してご使用ください。

それでも印刷を再開できない場合は、プリンターのストップボタンを5秒以上押し続けてください。この操作で残量表示が無効となり、印刷が再開できる場合があります。

※上記をお試しいただき、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q6. エラーメッセージ「インク吸収体が満杯に近づいています(サポート番号 1700、1701)」が表示される。

A6. このエラーメッセージは、カートリッジやリセッターの不具合によるものではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「インク吸収体が満杯になりました」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q7. インクがなくなったものから1つずつインクを補充しても大丈夫ですか?

A7. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q8. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか?

A8. インクカートリッジに十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。残量表示が無くなるまで使用したら、ICチップリセッターの取扱説明書「インク残量表示のリセット方法」または詰め替えカートリッジの取扱説明書「オートリセットについて」を参考に残量表示のリセットを行ってください。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support@bellcollar.com
📞 電話番号 : 050-6867-9189
⌚ 営業時間 : 10:00~17:00
(土日、祝祭日を除く)

※お電話やメールなどいただく場合は
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。
※当社営業時間外はメールでのご対応となります。

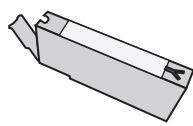
＜キヤノン用詰め替えインク＞ 詰め替え方法

ここでは使用済みの純正カートリッジにインクを補充する方法をご説明します。当社製詰め替えカートリッジへのインク補充方法は各製品に付属の取扱説明書をご確認ください。なお、純正カートリッジにインクを補充して繰り返し使用するには別売のICチップリセッターが必要です。ICチップリセッターで純正カートリッジの残量表示をリセットした後にインクを補充してください。

また、インク補充は当社製30mlインクボトルにインクを移し替えてから行うことをおすすめします。ここではその方法をご案内します。

準備するもの

- インクボトル 1000ml
- インクボトル 30ml (別売)
- 使用済み純正カートリッジ (インクタンク)



- 付属の手袋



その他、ご家庭でご用意いただくもの

- 新聞紙
- ティッシュペーパー
- カッターナイフ

1 インクボトルを準備する

※インク補充作業は手袋を着用して、新聞紙の上で行ってください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

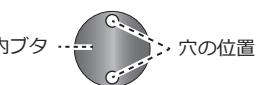
①ボトルキャップを外します。

※インクボトル部分を強く押えないでください。インクが飛び出すことがあります。



②インクボトルの内蓋の両端2か所にカッターなどで5mm程度の穴を開けます。

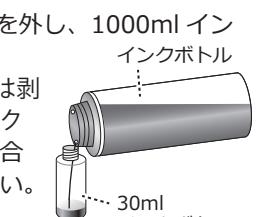
※内蓋ははがすことができません。



2 インクを移し替える

①30mlインクボトルのボトルキャップを外し、1000mlインクボトルからインクを移し替えます。

※この時、30mlインクボトルの内蓋は剥がさず、内蓋の穴を少し広げてインクを注入してください。入れにくい場合は、別売りの注射器をご利用ください。



②ボトルキャップを元に戻します。

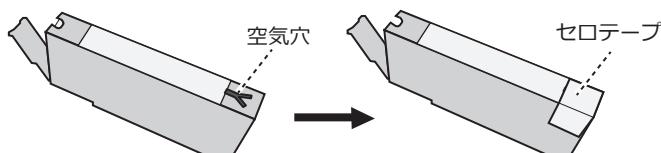
③30mlインクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトルキャップの根元を押しながら、垂直方向に動かしてください。

※インクボトル部分を押さないでください。インクが飛び出しがあります。ノズルキャップを閉める際は、ノズルの先端から1cmほど差し込んでください。



3 空気穴をセロテープで塞ぐ

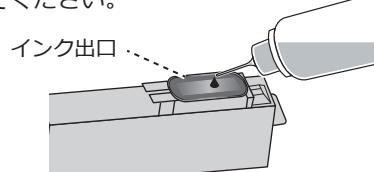
カートリッジの空気穴からインクが漏れる場合があるため、セロテープで空気穴をしっかりと塞ぎます。



4 インクを補充する

純正カートリッジのインク出口を上に向け、インクを目薬のように垂らし、補充します。

1回のインク補充量は5ml～6mlです。ボトルのメモリを目安に補充してください。

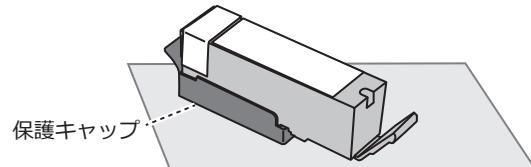


注意

- ・インクを入れ過ぎるとじむ原因になります。また、インクが少ないと、インクがない状態での印刷（空刷り）になりますのでご注意ください。
- ・ブラック、シアンのインクはボトルの目盛りが見えにくいため、重さをはかる方法もあります。補充後のカートリッジの最適な重さは約20gです。
- ・大容量(L)タイプのカートリッジも同量入れてください。

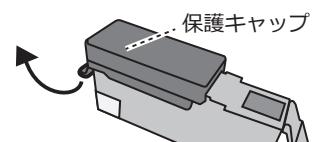
5 保護キャップをつけてしばらくなじませる

カートリッジに保護キャップをしっかりと装着し、保護キャップを下にして置き、20～30分ほどインクをなじませます。



6 余分なインクを切る

保護キャップを上向きにもつてゆっくりとはずします。



その後、空気穴のセロテープをはがし、空気穴の周辺のインクをティッシュ等できれいに拭き取ってからインク切りを行います。



インク出口を下に向け、インク出口から少し上のカートリッジの腹をつまんで、余分なインクをインク出口から絞り出します。インク出口を下に向けたまま2、3分放置します。

インクが垂れないことを確認し、プリンタに取り付けます。

注意

- インクを入れすぎた状態でプリンタに取り付けると、プリンタ内にインクが漏れ、にじみやトラブルの原因となりますので、必ずインク切りを行なってください。